

vol. 9

令和5年8月30日発行

山形市霞城倫理法人会会報

霞城



6月7日(水) 第300回記念経営者モーニングセミナー

ご挨拶



山形市霞城倫理法人会
会長 柴田 一志

暑さ厳しき折、会員の皆様には一層のご健勝を心よりお祈りいたします。私は、山形市霞城倫理法人会 第二代会長の柴田と申します。これまで皆様のお力に支えられ、当会は無事に6年目を迎えることができました。心より感謝申し上げます。

さて、この度私ごとになります。3年間の会長職を終え、退任する運びとなりました。これまで3年間、幹事の皆様はじめ多くの

会員の皆様を支えられ務め上げることができました。本当に有難うございました。

私が倫理法人会に入会したのは2018年になります。そこから約2年後の2020年9月より会長に就かせて頂きました。私と倫理のはじまりは「第十三条 本を忘れず 末を乱さず」でした。過去の私は、感謝を忘れ、自分よがりな人間でした。多くの人の期待を裏切ってしまう自分自身を肯定できない日々を送っておりました。

しかし、そんな私を見捨てず見守ってくれたのが父でした。真っ暗な状態の私に一冊の本を薦めてくれたのです。松下幸

之助の半生を描いた本です。それを読み終えた時、体に激震が走りました。「仕事を一生懸命すると豊かになれるんだ!」と改心することができました。しかし、人間関係がうまくいきません。その時初めて倫理法人会を見学させていただき出会った章が第十三条でした。

そして会長になり、また多くの学びをいただきました。リーダーとして人のために前に立って働くことの難しさを知りました。常に必要なことと感じたのは「第八条 明朗は健康の父、愛和は幸福の母」です。一分も一秒も曇らせてならぬのは人の心…。朗らかな心…。誰よりも先に気持ちの良い挨拶をする! 辛い時こそ笑顔でいく! 大きな声を出す。

人として基本的であり且つ最も大切な事を学びながら常に前進して参りました。もし会長という職を受けていなければ、そういった自分を作れなかったと思います。今でも「我がまま」の自分でいたと思います。会長になって本当に役得でした。会長は常に「実践者」で在らなければなりません。毎週一回の会長挨拶は「実践報告」です。そういったある意味プレッシャーの中で3年間過ごさせて頂いたことでとても成長できました。

霞城倫理法人会は、令和6年度も新会長のもとに続いていきます。これからも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

5月16日(火) 倫理経営講演会



50社
67名様より
ご参加
いただきました。

会場準備の後、皆様を迎える前に
役員他協力して下さる方と、気持ちをひとつに。

7月11日(火) 経営者の集い



密談



講師を囲んで

編集後記

会員の皆様、モーニングセミナーや行事への参加、誠にありがとうございます。

コロナ禍ではありましたが、柴田一志会長、役員皆で出来る限りの工夫をして集いなど行ってまいりました。会報誌ではほんの一部しかお伝え出来ませんが、モーニングセミナーも楽しく参加しやすいものになっていますので交流、研修の場として大いに活用くださることを期待しています。



専任幹事
清水昭則



山形市霞城倫理法人会の モーニングセミナー



モーニングセミナー後の食事



山形市霞城倫理法人会会報「霞城」vol.9

発行:山形市霞城倫理法人会 編集:広報委員会
表紙題字:「霞城」菅野美奈子筆

山形県倫理法人会 合同事務局

〒990-0071
山形県山形市流通センター2-3

TEL.023-615-8966
FAX.023-616-4156

URL: <http://www.yamagata-rinri.net/>

